

生誕一三〇年

福原麟太郎

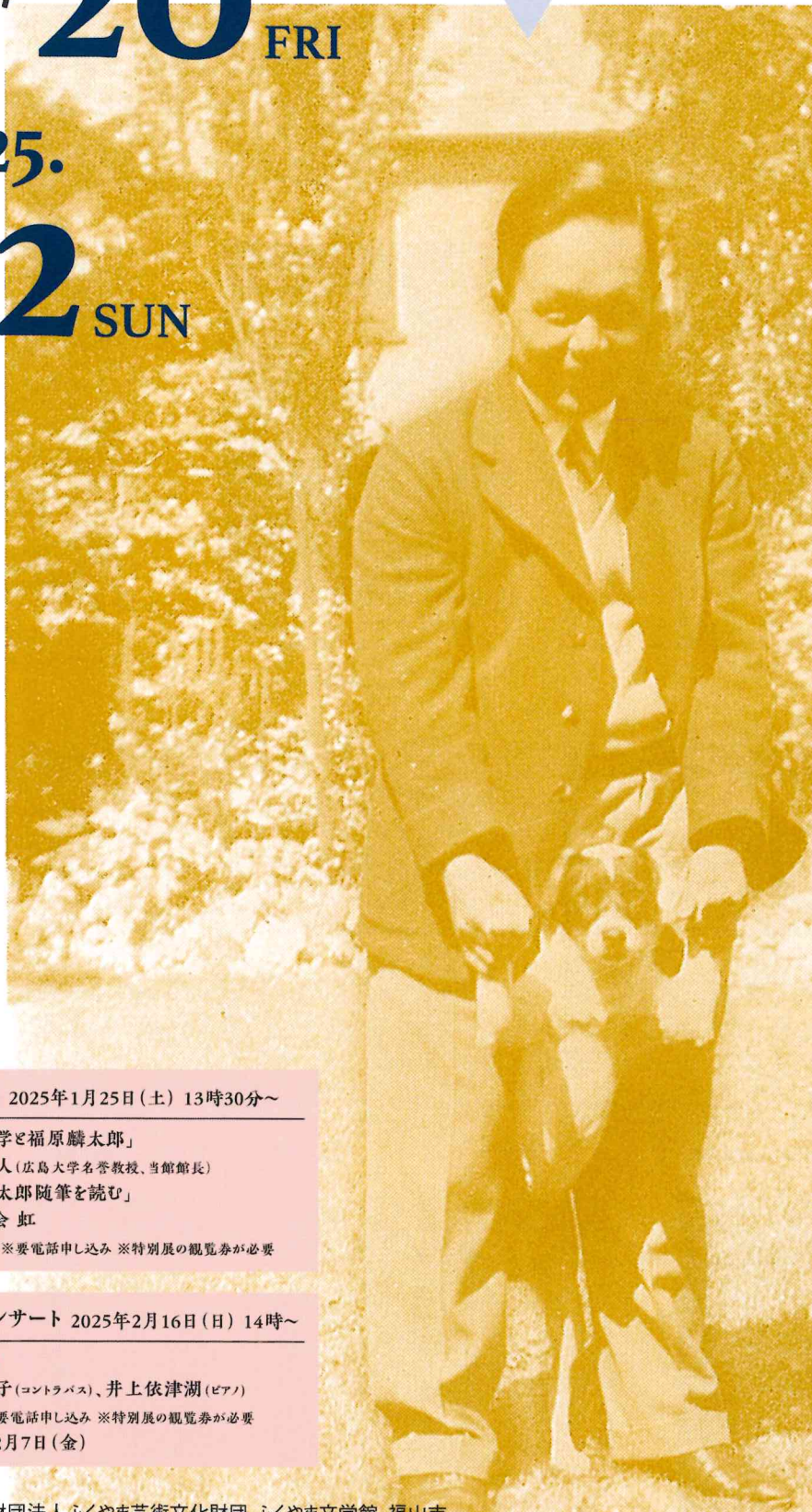
翻訳の世界

Rintaro Furukubara World of Translation

ふくやま文学館
開館25周年記念特別展

2024.
12/20 FRI

2025.
3/2 SUN



Photo

2年間住んだロンドン北郊ゴールドズ・グリーンの下宿の裏庭でニッポンという名の犬と——一九三〇年



関連行事

講演と朗読 2025年1月25日(土) 13時30分～

講演「翻訳文学と福原麟太郎」

講師：岩崎文人(広島大学名誉教授、当館館長)

朗読「福原麟太郎随筆を読む」

出演：朗読の会 虹

定員：各80名 ※要電話申し込み ※特別展の観覧券が必要

ギャラリーコンサート 2025年2月16日(日) 14時～

出演：corda

笠原朋子(コントラバス)、井上依津湖(ピアノ)

定員：80名 ※要電話申し込み ※特別展の観覧券が必要

受付開始日：2月7日(金)

- 主催 公益財団法人ふくやま芸術文化財団 ふくやま文学館、福山市
- 後援 エフエムふくやま、尾道エフエム放送、ふくやま文学館友の会
- 協力 共立女子学園
- 開催場所 ふくやま文学館 企画展示室 広島県福山市丸之内一丁目9番9号

OPEN 9:30 >>> CLOSE 17:00
開館時間

休館日 月曜日 年末年始休館日：12月28日～1月1日

※1月2日(木)、3日(金)、13日(月)、2月24日(月)は開館し、1月14日(火)、2月25日(火)は休館します。

観覧料 一般500円(400円) 高校生以下無料

※()内は20名以上の団体料金

ふくやま文学館

〒720-0061 広島県福山市丸之内一丁目9番9号
TEL(084)932-7010 FAX(084)932-7020
<https://www.city.fukuyama.hiroshima.jp/site/bungakukan/>



生誕130年

福原麟太郎 翻訳の世界

Rintaro Fukuhara

World of Translation

ふくやま文学館
開館25周年記念特別展

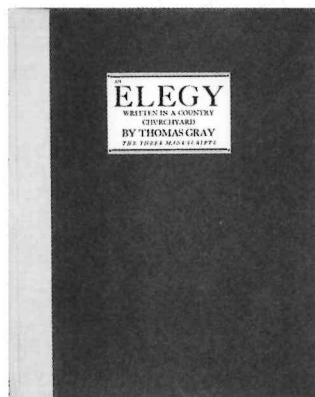
福原麟太郎は1894年(明治27年)に福山市宮前町に生まれ、本年2024年(令和6年)は生誕130年という節目の年にあたります。福原麟太郎は、英文学者として日本の英文学界を長くリードするとともに、随筆家としても活躍しました。福原の随筆は、英国風の随筆文学を日本の風土に開花させたものとして、高く評価されています。本展では、福原麟太郎の翻訳作品に焦点をあて、福原の心をとらえた英文学の世界を展観します。



ステイヴンソン
福原麟太郎・葛原しげる訳
『子供の詩』東光閣書店、1922年9月



谷崎精二・福原麟太郎訳
『世界文学全集(11) ポオ傑作集 緋文字其他』
新潮社、1929年1月



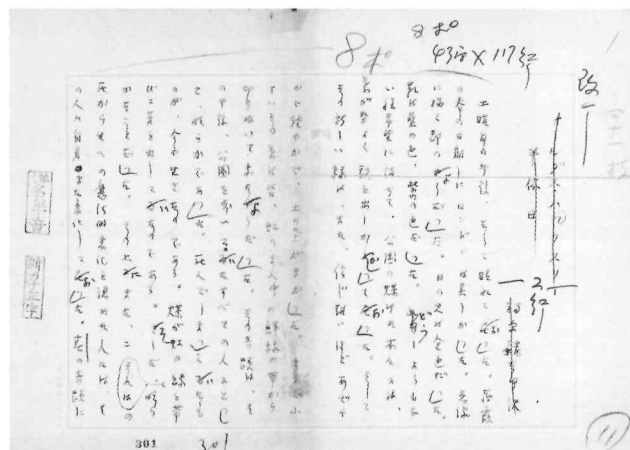
福原麟太郎 ヘンリー・バーゲン共著
An Elegy Written in a Country
Churchyard by Thomas Gray
The Three Manuscripts 1933年7月



グレイ作
福原麟太郎訳
『墓畔の哀歌』岩波書店、1958年11月



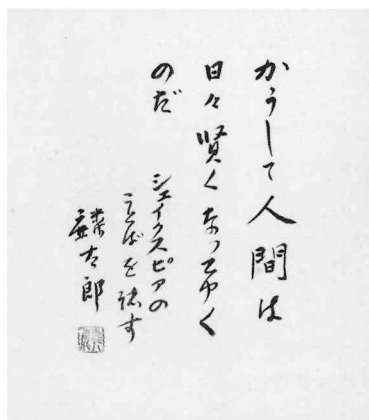
福原麟太郎訳『墓畔の哀歌』(トマス・グレイ)翻訳原稿



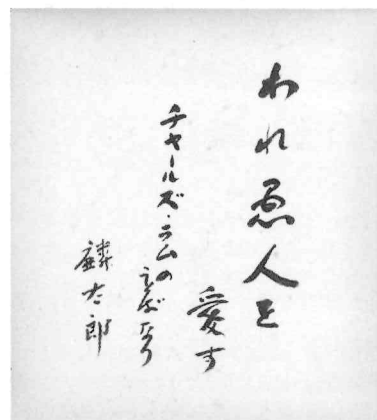
福原麟太郎訳『半休日』(ハックスリー)翻訳原稿



東京文科大学にて 講義中の福原麟太郎 1947年



福原麟太郎書
「かうして人間は日々賢くあつてゆくのだ
シェイクスピアのこぼれを誌す」

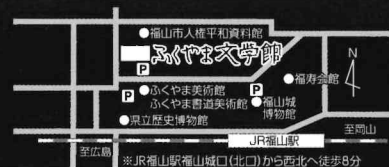


福原麟太郎書
「われ愚人を愛す チャールズ・ラムのこぼれなり」



ふくやま文学館

〒720-0061
広島県福山市丸之内一丁目9番9号
TEL (084) 932-7010 / FAX (084) 932-7020
<https://www.city.fukuyama.hiroshima.jp/site/bungakukan/>



※JR福山駅福山城口(北口)から西北へ徒歩8分